

## 日本知財学会の知財教育分科会で 知財創造教育の授業実践を発表します

6月12日(日) Web開催の研究会で本校教諭の山際 真知子先生、柳 哲平先生(現 水口小学校)の授業実践を報告します。

知財創造教育では、これからのSociety 5.0とも言われる時代を担ってくれる子供たちに、新しい創造をすることの楽しさを知ってもらうことと、自分のアイデアや工夫だけでなく、友達の創造したものを尊重することも大切だとしています。学習指導要領に記載されている育成を目指す資質・能力とも一致し、様々な教科の授業での導入を図っています。

本発表にご興味をお持ちになられた方は登録することでどなたでも視聴できます。下記アドレスをご覧ください。当日は内閣府知財事務局からの視聴も予定されています。

### 「滋賀大学教育学部附属学校における知財創造教育の実践報告」

附属小学校	山際 真知子
甲賀市市立水口小学校	柳 哲平 (令和3年度まで附属小学校)
附属中学校	原田 雅史
	澤田 一彦
滋賀大学教育学部	糸乗 前 (附属中学校長)

滋賀大学教育学部附属小学校では2019年度から知財創造教育の授業実践として、附属教員による通常の理科授業の中に知財創造教育の視点を取り入れた授業を行ってきており、実施後にまとめた指導案は内閣府知財事務局のHPから公開している。加えて大学との共同研究として、卒業論文研究で学部生が作成した指導案をもととした授業実践例も報告する。さらに、これらの授業実践は20年度から教員養成段階の教育学部の4年次生の必修授業で紹介し、授業後の課題として設定した指導案作成の参考例とすることで、教員になる直前の学生への知財創造教育の啓蒙にも有効に活用させている。

日本知財学会 知財教育分科会 第62回知財教育研究会のお知らせ  
[http://www.ipaj.org/bunkakai/chizai\\_kyoiku/event/62nd\\_kenkyukai.html](http://www.ipaj.org/bunkakai/chizai_kyoiku/event/62nd_kenkyukai.html)